



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 オーミケンシ株式会社

コード番号 3111 URL <http://www.omikenshi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 乙村 誠

問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長

(氏名) 村上聖二

TEL 06-6205-7300

四半期報告書提出予定日 平成26年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	3,691	5.5	89	86.1	5	—	137	20.4
26年3月期第1四半期	3,498	△7.8	48	—	△23	—	114	247.4

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 131百万円 (△32.9%) 26年3月期第1四半期 195百万円 (179.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	1.66	1.07
26年3月期第1四半期	1.30	0.89

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	31,328	9,040	28.3
26年3月期	30,957	9,089	28.7

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 8,850百万円 26年3月期 8,891百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

- 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況につきましては、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。
- 26年3月期の期末配当金は記念配当であります。
- 27年3月期の期末配当予想額につきましては、現時点では未定であります。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,000	△2.6	180	△12.7	50	△53.6	50	△75.6	△0.09
通期	15,000	2.1	400	42.6	100	29.6	100	△20.4	△0.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	66,024,594 株	26年3月期	66,024,594 株
27年3月期1Q	45,159 株	26年3月期	45,159 株
27年3月期1Q	65,979,435 株	26年3月期1Q	65,982,291 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 27年3月期の期末配当予想額につきましては、業績動向等を見極めつつ検討することとしており、配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示致します。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	円	円	円	円
26年3月期	—	0.000	—	11.690	11.690
27年3月期	—				
27年3月期(予想)		0.000	—	11.525	11.525

B種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	円	円	円	円
26年3月期	—	0.000	—	12.940	12.940
27年3月期	—				
27年3月期(予想)		0.000	—	12.775	12.775

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融政策等を背景にした円安・株高効果により、輸出企業を中心に景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で消費税増税の影響や新興国経済の停滞等、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当社は繊維各部門においてレーヨンの国内販売強化に取り組むとともに海外展開を図ってまいりました。また、不動産事業にも注力してまいりました。この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は3,691百万円(前年同四半期比5.5%増)、営業利益は89百万円(前年同四半期比86.1%増)、経常利益は5百万円(前年同四半期は23百万円の経常損失)となり、四半期純利益は特別損失や法人税等調整額(益)等の計上があり137百万円(前年同四半期比20.4%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①繊維

繊維部門につきましては、レーヨン綿事業は前年同四半期に比べて増収となりましたが利益面は苦戦しました。また、ブラジルの連結子会社は減収減益となりました。これらの結果、繊維部門全体では売上高は3,091百万円(前年同四半期比0.3%減)と減収となり、セグメント損失は106百万円(前年同四半期は8百万円のセグメント利益)となりました。

②不動産

不動産部門につきましては、売上高471百万円(前年同四半期比68.2%増)、セグメント利益361百万円(前年同四半期比75.3%増)となりました。

③その他

その他部門につきましては、売上高128百万円(前年同四半期比10.8%増)、セグメント損失17百万円(前年同四半期は27百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金や有形固定資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ371百万円増加し、31,328百万円となりました。負債は繰延税金負債等の減少があったものの、支払手形及び買掛金や長短借入金等の増加により前連結会計年度末に比べ419百万円増加し、22,288百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末に比べ48百万円減少し、9,040百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月14日に発表いたしました連結業績予想から変更ありません。また、平成27年3月期の期末配当につきましては引き続き未定と致します。配当金額が決定しだい速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,832	1,648
受取手形及び売掛金	1,803	1,956
製品	1,949	1,980
仕掛品	563	603
原材料及び貯蔵品	655	685
その他	376	484
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	7,178	7,357
固定資産		
有形固定資産		
土地	20,688	20,688
その他(純額)	2,703	2,897
有形固定資産合計	23,392	23,586
無形固定資産	22	21
投資その他の資産		
その他	418	417
貸倒引当金	△75	△75
投資その他の資産合計	342	342
固定資産合計	23,757	23,950
繰延資産		
社債発行費	21	20
繰延資産合計	21	20
資産合計	30,957	31,328

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,100	2,400
短期借入金	4,798	4,972
1年内償還予定の社債	140	140
未払法人税等	56	52
引当金	70	47
その他	947	1,010
流動負債合計	8,112	8,623
固定負債		
社債	720	720
長期借入金	4,193	4,299
繰延税金負債	6,495	6,281
役員退職慰労引当金	80	85
環境対策引当金	77	77
退職給付に係る負債	876	894
その他	1,311	1,305
固定負債合計	13,755	13,664
負債合計	21,868	22,288
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,305	5,305
資本剰余金	2,424	2,424
利益剰余金	2,867	2,825
自己株式	△3	△3
株主資本合計	10,592	10,550
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4	5
繰延ヘッジ損益	0	△1
為替換算調整勘定	△1,706	△1,704
その他の包括利益累計額合計	△1,701	△1,700
少数株主持分	198	190
純資産合計	9,089	9,040
負債純資産合計	30,957	31,328

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日）
売上高	3,498	3,691
売上原価	2,847	2,980
売上総利益	651	711
販売費及び一般管理費	602	621
営業利益	48	89
営業外収益		
受取利息	7	4
受取配当金	1	0
その他	7	6
営業外収益合計	15	11
営業外費用		
支払利息	64	70
その他	23	25
営業外費用合計	87	95
経常利益又は経常損失（△）	△23	5
特別損失		
固定資産廃棄損	—	1
異常操業損失	—	71
その他	3	10
特別損失合計	3	83
税金等調整前四半期純損失（△）	△26	△77
法人税、住民税及び事業税	21	0
法人税等戻入額	△31	—
法人税等調整額	△138	△205
法人税等合計	△148	△205
少数株主損益調整前四半期純利益	121	127
少数株主利益又は少数株主損失（△）	7	△10
四半期純利益	114	137

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	121	127
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	1
繰延ヘッジ損益	1	△1
為替換算調整勘定	70	3
その他の包括利益合計	73	3
四半期包括利益	195	131
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	171	139
少数株主に係る四半期包括利益	24	△7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	繊維	不動産	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,102	280	3,382	116	3,498	—	3,498
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1	1	—	1	△1	—
計	3,102	281	3,383	116	3,499	△1	3,498
セグメント利益又は損失(△)	8	206	214	△27	187	△139	48

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェア開発・販売、園芸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△139百万円には、セグメント間取引消去4百万円及び各報告セグメントに配賦していない全社費用△143百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	繊維	不動産	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,091	471	3,562	128	3,691	—	3,691
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1	1	—	1	△1	—
計	3,091	472	3,564	128	3,693	△1	3,691
セグメント利益又は損失(△)	△106	361	254	△17	236	△146	89

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェア開発・販売、園芸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△146百万円には、セグメント間取引消去6百万円及び各報告セグメントに配賦していない全社費用△152百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。